

〔 大佛次郎記念館 〕
令和2年度業務報告及び収支決算
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業を示します。
※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標を示します。

1 施設の概要

施設名	大佛次郎記念館
所在地	横浜市中区山手町 113 番地 港の見える丘公園内
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上2階 地下2階建
敷地・延床面積	建築面積 593.13㎡ 延床面積 1,166.30㎡
開館日	昭和53年5月1日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地
代表者	理事長 近藤 誠一
代表者設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで6年間

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針の総括

日本を代表する知識人であり作家である大佛次郎の記念館として、資料の適切な収集・保管、公開、活用を通じ、作家と作品について後世に伝えていくというミッションに取り組みました。

令和2年度業務計画では、テーマ展開による作家と作品の周知、地域の教育機関や近隣企業・店舗との緩やかな連携の推進、建物の魅力と立地を活かしたコンテンツツーリズムや撮影誘致などを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症による影響を受け、中止や縮小を余儀なくされました。来館者や利用率という量的な目標よりも、感染症の対策を万全に行いながらできることを地道に積み重ねることに注力しました。

施設・設備の劣化に対しては、横浜市施工による窓回り改修の大型工事1件のほか、経年劣化に対して、必要な工事や更新を行っています。

なお新型コロナウイルス感染症の影響で指定管理第一期指定期間が1年延長となりましたが、引き続き「新しい文学館像」へアプローチし、基本方針に沿った施設の運営を行います。

(2) 2年度の業務の方針及び達成目標の総括

【新型コロナウイルス感染症の影響について】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府および横浜市の方針を受け令和2年2月29日から5月31日まで臨時休館とし、再開後も外出・観光・集会マインドの冷え込みや50%定員制限、その後令和3年1月からの緊急事態宣言再発出により、入館者数・施設利用率および収支に非常に大きな影響がありました。

6月再開館から9月末までの上半期入館者数は対前年度15%と極めて低い水準となり、10月以降は文化活動の再開の動きがありましたが、1月に緊急事態宣言再発出と感染の第3波により、年間入館者数の累計は10,627人となり、前年度比△14,966人と落ち込みました。なお、ポリウムゾーンであった65歳以上の市内在住者で観覧無料となる層が減ったことで、観覧者における有料率は66%と高くなっています。

施設利用については外出控え・集合回避により、会議室・和室ともに利用率が大きく減少しました。「横浜市文化施設における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」および「図書館における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防を第一として、開館中は1日4回・約20か所の館内消毒作業を行いました。

【文化事業について】

令和元年度のテーマ展示Ⅲ「誕生！鞍馬天狗 みんなのHEROができるまで」開催中に臨時休館となり、さらに4月の緊急事態宣言等により次回展の十分な展示準備ができなかったため、6月再開館後の9月まで会期を延長しました。

秋からのテーマ展示「大佛次郎の住まいをめぐるヒストリー 鎌倉そして横浜」では、横浜生まれの作家の住まいの変遷を作品と重ねてたどり、終着点たる記念館に込められた思いを伝え、更に山手113番の隠れたヒストリーを掘り起こして展示に加えました。建築に興味を持つ新しい層の来館者がありました。展示に合わせて職員考案の「たてもの謎解き『ねこからの招待状』」を来館者へ配布し、今人気の謎解きから記念館を知ってもらおう仕掛けが好評でした。

大佛夫人と愛猫にスポットを当て紹介するテーマ展示「コンとコトン 大佛夫人と白猫ものがたり」は、当初テーマ展示Ⅰとして4月から開催予定でしたが、時期を1月開始に変更しました。「大佛次郎×ねこ写真展 2021」と同時開催で『全館ねこ尽くし』の企画とし、猫好きの来館を誘致しました。ねこ写真展については、人気投票をWEB（インスタグラム、Facebook、Twitter）でも受付ました。

文学館ならではの事業として、小学生向けミニ・ビブリオバトルに加え、中高生対象オンラインビブリオバトル、ツアービブリオとの共催で一般対象ビブリオバトルを初めて開催しました。特に中高生ビブリオバトルは全国から参加があり、文学館らしさを発揮できる、今後可能性が見える催しとなりました。

感染予防で人が集えない状況を考慮し、SNSでの発信をさらに強化しました。夏にインスタグラムをスタートさせ、建物の魅力や日常の風景、公園の草花を中心に積極発信しています。SNSの短文性を活かし、臨時休館期間中から日付にあわせて「敗戦日記」をツイートしていく試みが好評でした。

さらに、出版が難しい中でも、大佛次郎の未刊行日記の出版に向け具体的に動き始めています。

【地域との連携について】

地域の教育機関や企業・周辺施設との継続的な連携については、対面でのイベントや人が集うことを回避する状況の中で進めることが難しい年でした。その中で北方小学校でのデモ・ビブリオバトル実施、浅野学園等との中高生ビブリオバトルでの連携、山手アーカイブとの協力、元町・香炉庵との和菓子教室の共同開催のスタートは、大きな力となりました。

【管理・運営について】

観覧者数の減少は観覧料収入・ショップの売上減、施設貸出の不調は利用料金の減少となっています。感染症予防対策のため空気清浄機やアルコール消毒液等の支出があり、その一部について国および横浜市の補助金を受けました。

施設利用についても、状況は厳しいながらもフォトウェディングや撮影利用など特徴的な利用があり、今後も可能性がある分野と考えます。

開館から 40 年以上が経ち、経年劣化への目配りと対応が常に必要な状況にあります。令和 2 年度は 2 階窓回り改修工事が横浜市により実施されたほか、経年劣化で使用に危険が生じた設備の更新と、照明の LED 化を集中して行いました。臨時休館期間に不具合箇所の点検を行い、工事を進めることができました。

4 事業の取組についての達成状況

(1) 文化事業について

ア 作品、旧蔵資料及び関連資料の収集、保存及び展示公開

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・資料収集</p> <p>●大佛次郎関連資料の寄贈を随時受け付けるとともに、情報収集に努め、適切な収集を行います。</p> <p>・資料保存</p> <p>●貴重な資料の管理や保護に注力し、自筆原稿等特に貴重な資料の管理に細心の注意を払います。所蔵資料を後世に継承するため、資料の劣化を防ぎ良好な状態を保ちます。温湿度管理の徹底と中性紙箱に収める等の方法で資料の保全を行います。</p> <p>●専門的な観点から収集</p>	<p>■おさらぎ選書「資料収集」欄への掲載</p> <p>□毎日 2 回の点検、記録、調整の実施</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録</p> <p>□IPM に則った防虫防黴対策の実施（地下書庫の清掃と処置作業：年 2 回）</p> <p>□月 1 回の資料整理</p>	<p>■令和元年度寄贈資料 278 点について「おさらぎ選書」第 28 集の「収集資料」欄に掲載しました。</p> <p>□令和 2 年度 資料受け入れ 29 点</p> <p>□毎日開館・閉館時に点検、記録、調整を実施</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録の実施</p> <p>□専門業者による書庫内防塵防黴作業 1 回、職員による同作業 1 回 実施</p> <p>■九州国立博物館 IPM オンライン相談会に参加。オンライン相談会で得た知見により日常の管理を見直し、環境整備に取り組みました。</p> <p>□月 1 回の資料整理 実施</p>

<p>資料の整理を行い、収蔵品展等に活用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示公開 <p>●常設展(収蔵品展) 「大佛次郎の生涯と作品」にスポットを当てた展示を展示室で実施します。</p> <p>●愛蔵品展示コーナー</p> <p>●1階ロビー展示 年表パネル・写真パネルの展示</p> <p>・ 展示以外の資料公開</p> <p>●閲覧室での図書の閲覧</p>	<p>■必要な資料の修復</p> <p>■収蔵資料の整理</p> <p>■収蔵品展等への活用</p> <p>■年間を通じて順次展示替えを実施</p> <p>■年3回の企画展に合わせて展示内容の更新</p> <p>□年1回の展示替</p> <p>■展示替の実施：必要に応じて随時</p> <p>■閲覧室での図書の閲覧を実施します</p>	<p>■猪熊弦一郎作「猫」のパステル画の修復を行いました。</p> <p>■収蔵資料の整理を進め、展示に活用しました。</p> <p>■収蔵品展示 9月まで：(令和元年度から継続) 展示室「鶴見俊輔コーナー」 大佛次郎研究の第一人者であった「福島行ーコーナー」 1月から：展示室「コンとコトン」に合わせて「大佛次郎のパリ紀行 パリ猫編」と題し、大佛次郎の1958、61年の渡仏時のパリ猫スナップや手紙などを紹介するコーナー</p> <p>□愛蔵品展示 展示替 1回 7/22から大佛次郎の「小さい隅」の挿絵を担当した島田四郎の油絵2点などを「小さい隅」の紙面とともに紹介</p> <p>■絵画の展示場所を閲覧室前に移動し見やすく整え、記念室には愛用品を展示し、より「作家の書斎」を感じていただくようにしました。</p> <p>■テーマ展示「大佛次郎の住まいをめぐるヒストリー 鎌倉そして横浜」の関連展示として、「113番のメモリー」と題し記念館が建設される前の土地の記憶を紹介しました。</p> <p>□ロビーの大佛次郎の紹介パネルの更新1回</p> <p>■4/1-5/31 臨時休館、6/1-9/11 感染症予防のため閉室し、9/12から席数を半数に減らし、図書館の感染症ガイドラインに則り再開しました。</p> <p>■令和元年度大佛次郎賞、大佛次郎論壇賞受賞者のサイン本を展示しました。</p>
---	---	---

<p>●「おさらぎ選書」に収蔵資料の一部内容を掲載</p> <p>●収蔵資料のデータベース化を進め、ホームページ上で公表します。</p> <p>●的確なレファレンスサービスを提供します。</p>	<p>■「おさらぎ選書」に収蔵資料の一部内容を掲載します</p> <p>□ホームページ上で新規に公開するデータ数：SPレコード100点以上</p> <p>□レファレンスサービス件数：年間50回以上</p>	<p>■3月発行「おさらぎ選書」第28集に、1925～1926年の自筆ノートの翻刻を掲載しました。</p> <p>□収蔵するSPレコード171枚につき、曲名・作曲者・演奏家のデータを登録し、ホームページに公開しました。</p> <p>□ホームページ上の新規データ登録・公開数 342件（枚数171枚）</p> <p>□年間レファレンス件数：62件 電話やメールによる問い合わせを含め丁寧に対応しました。</p> <p>■神奈川近代文学館に収蔵資料の貸出を行いました。</p>
---	--	---

イ 作品及び大佛次郎に関する調査研究及び情報の集積

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・大佛次郎の作品等に関する調査研究成果を展示、出版、講座・講演等により、社会へ還元します。</p> <p>●テーマ展示の実施</p> <p>・テーマ（企画）展示（関連講演・講座等の開催、財団運営施設等の主催講座への出張含む）</p> <p>●テーマ展示Ⅰ「コンとコトン 大佛夫人と白猫ものがたり」</p> <p>・大の猫好きで知られる大佛夫妻の、結婚間も</p>	<p>□テーマ（企画）展示の実施：3回</p> <p>□観覧者目標：13,500人</p> <p><参考実績></p> <p>(H26 14,732人 H27 14,904人、 H28 20,563人 H29 22,771人 H30 26,258人 R1 21,025人)</p>	<p>□テーマ展示の実施：3回</p> <p>□テーマ展示Ⅰ～Ⅲ展示観覧者数：8,003人(昨年度比13,022人減)</p> <p>■テーマ展示「誕生！鞍馬天狗 みんなのHEROができるまで」</p> <p>・期間 1月4日（土）～9月6日（日）</p> <p>※2月29日から5月31日まで臨時休館のため会期を延長して開催しました。</p>

<p>ない大正末から昭和戦前期の時代を扱います。とりわけ女優出身の酉子夫人にスポットをあて、夫人と猫たちとの心温まるエピソードの数々を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット <p>猫好き、親子連れ、大佛次郎の愛読者など年代も幅広くターゲットとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：4月25日（土）～9月6日（日） <p>●テーマ展示Ⅱ</p> <p>「大佛次郎と住まいのヒストリー」（仮）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜に生まれ、鎌倉に居住した大佛次郎の「住まい・たてもの」に焦点を当てた展示。作家の人生、住居・土地の記憶とともに、没後に新築された大佛次郎記念館に込められた建築家・浦辺鎮太郎の思想などを紹介します。 ・ターゲット：建築ファン、地図好き、観光客などあらゆる層 ・期間：9月12日（土）～12月25日（金） 	<p>□観覧者目標数：4,900人</p> <ul style="list-style-type: none"> ■展示解説：各月第2土曜日に実施 ■たてものミニ・ミニトーク：各月第3土曜日に実施 ■フォトスポットの設置 ■LINEスタンプの販売 <p>□観覧者目標数：5,100人</p> <ul style="list-style-type: none"> ■展示解説：各月第2土曜日に実施 ■たてものミニ・ミニトーク：各月第3土曜日に実施 ■赤レンガ倉庫で開催の「浦辺鎮太郎の仕事展」との連携 □ウォーキングイベント「浦辺鎮太郎 たてもの魅力」の実施：1回 	<p>□観覧者数：1,296人 （令和元年度1,603人との累計2,899人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大佛次郎原作の鞍馬天狗全47作のうち、11作目「角兵衛獅子」までにスポットを当てた展示。 <p>鞍馬天狗の誕生から、当初は腕の立つ勤王の志士にすぎなかった鞍馬天狗が、作者のみならず編集者・挿絵画家・読者たちを巻き込みながらHEROへと変貌していく軌跡を追いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■展示解説 感染症予防のため実施なし ■建物ミニ・ミニ・トーク 感染症予防のため実施なし ■展示解説動画 3本 YouTubeで公開 ■無声映画「鞍馬天狗」を2階サロンで上映しました。 <p>■テーマ展示Ⅱ</p> <p>「大佛次郎の住まいをめぐるヒストリー 鎌倉そして横浜」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：9月12日（土）～12月25日（金） <p>□観覧者数：3,886人</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大佛次郎は横浜に生まれ、東京で青春時代を過ごし、結婚後は鎌倉に居を構えました。多くの作品がその時代や土地と分かちがたく結びついており、大佛次郎記念館を終着点として大佛のライフスタイルや作品への影響など、住まいにまつわるヒストリーを紹介しました。 <p>ロビーでは「山手113番のメモリー」として記念館が建てられる以前の土地の記憶を掘り起こし紹介しました。地元・山手地区の方はもちろん、多くの方が興味をもって観覧しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■展示解説 3回 12人 ■建物ミニ・ミニ・トーク 展示解説に含めて実施 ■たてもの謎解き「ねこからの招待状」を
---	---	---

<p>●テーマ展示Ⅲ 「大佛次郎と美術（仮）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦時色が濃くなる中、自由と純粹さを求めて結成した「新制作派協会」に所属する佐藤敬や猪熊弦一郎といった画家達との交友をたどります。大佛旧蔵の作品を紹介するとともに、世代を超えて響き合う友情とクリエイター魂を浮かび上がらせます。 ・ターゲット：美術愛好者 ・期間：1月6日（水）～4月18日（日） 	<p>□観覧目標数：4,900 人→ 3,500 人</p> <p>■展示解説：各月第2土曜日に実施</p> <p>■たてものトーク：各月第3土曜日に実施</p> <p>□ブックレットの作成：1冊→</p> <p>■フォトスポットの設置</p> <p>■LINE スタンプの販売</p>	<p>作成し、無料配布しました。謎解きファンの来館を狙うとともに、記念館の建物の魅力や大佛次郎について主体的にアプローチできる仕掛けとなり、謎解き目当ての来館者が増えました。謎解き専門の企業から視察があったほど完成度の高い内容でした。</p> <p>□謎解き挑戦者 2,227 人</p> <p>■赤レンガ倉庫1号館「浦辺鎮太郎の仕事 横浜展」相互割引実施</p> <p>□関連事業 文学ウォーキング「浦辺鎮太郎の仕事～3つの建物の魅力をめぐる～」 11月23日（月・休） 1回実施 同時期に赤レンガ1号館で開催の「建築家・浦辺鎮太郎の仕事」展にあわせ実施。</p> <p>□参加13人（定員10人、応募20人）</p> <p>■テーマ展示「コンとコトン 大佛夫人と白猫ものがたり」</p> <p>※展示時期変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：1月6日（水）～4月18日（日） <p>□観覧者数：2,821人</p> <p>■大佛次郎の生涯の伴侶・西子夫人と愛猫の白猫コトンに初めてスポットを当てた展示。「大佛次郎×ねこ写真展2021」と「大佛次郎のパリ紀行 パリ猫編」を同時開催し“全館ねこ尽くし”の猫好きにアピールする事業となりました。</p> <p>■展示解説 3回 21人</p> <p>■建物ミニ・ミニ・トーク 緊急事態宣言中につき感染予防のため実施なし</p> <p>■関連イベント「可憐を味わう 和菓子教室」定員8名／申込16名 協力：元町・香炉庵 緊急事態宣言発出により1月30日（土）から4月10日（土）に延期</p> <p>■フォトスポットに代えて、猫の映像を放映しました</p> <p>■オリジナルグッズとして、「おさらぎさん</p>
---	---	---

<p>●おさらぎ選書の発行 「おさらぎ選書」第 28 集を発行します。 また、2021 年度以降の発行に向けて方針を策定し執筆依頼を行います。</p> <p>●所蔵資料を用いた書籍・論文等の活用 (書籍の閲覧室での公開、受付での販売の実施)</p> <p>・情報の集積と発信</p> <p>●一般誌やWEBニュースの掲載につながる話題を積極的にリリース (新収蔵、初公開などの情報を発信)</p> <p>●ウェブ紹介による来館の動機づけ</p> <p>●ホームページの充実や、ブログやSNS、メールニュースを用いたタイムリーな発信</p>	<p>■「おさらぎ選書」第 28 集では、「『大佛次郎』以前」をテーマに、論文や創作ノートを掲載します。 発行予定年月：令和 3 年 3 月</p> <p>■平成 29 年度制作のミニ冊子「鎌倉通信」、平成 30 年度制作のブックレット「I love スポーツ。」「生地のままに」、令和 1 年度制作の「花と語らう」を継続販売します。</p> <p><input type="checkbox"/>テーマ展を中心に記者発表を実施：年 4 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>WEB 媒体に強い P R T I M E S を活用し、ウェブ掲載を増やします。 発信回数：年 5 回以上</p> <p>■Facebook、Twitter を使ったタイムリーな情報発信を行います。</p> <p><input type="checkbox"/>公式ホームページ情報更新回数：月 3 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>公式ブログ更新回数：月 5 回</p> <p><input type="checkbox"/>Facebook での発信回数：</p>	<p>家のコトンちゃん」スタンプ 8 種、新作缶バッジ、猫ポストカード 7 種を発売しました。</p> <p>■LINE スタンプ購入または SNS フォロワーでコトンちゃん缶バッジをプレゼントしました。</p> <p>■「おさらぎ選書」第 28 集 令和 3 年 3 月 30 日発行 500 部</p> <p>■「作家『大佛次郎』の誕生」と題し、1925 年 9 月から 1926 年 9 月の自筆ノートの翻刻に 333 の注を加え、論考と解題を合わせて掲載しました。</p> <p>■令和 3 年度以降の「おさらぎ選書」と未発表資料の書籍化に向けた依頼を行いました。</p> <p>■ブックレット「鎌倉通信」「I Love スポーツ。スポーツエッセイ集」「講演録 生地のままに」「花と語らう」の 4 冊の販売を継続しています。また次年度 4 月の展示「これぞ！歌舞伎」に向け、ブックレット 2 冊の発行準備をすすめました。</p> <p><input type="checkbox"/>記者発表：9 回</p> <p><input type="checkbox"/>P R T I M E S での発信：9 回</p> <p>■展示の様子や施設利用の紹介、公園の花の景色など幅広く Twitter や Facebook で紹介しました。</p> <p><input type="checkbox"/>公式ホームページ更新回数 83 回 (月平均 6.9 回)</p> <p><input type="checkbox"/>公式ブログ更新回数 年間 115 回、月平均 9.6 回</p> <p><input type="checkbox"/>Twitter 発信回数 1, 104 回、月平均 92 回、</p>
---	---	---

	<p>月 5 回</p> <p><input type="checkbox"/>Twitter での発信回数：月 8 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>メールニュースの発信：年 5 回以上</p> <p>■ 記念館の出来事だけでなく、季節の話題や花の情報など「港の見える丘公園」や周辺施設行事、来館につながる話題を積極的に取り上げます。</p>	<p>フォロワー数 525 人、前年度比 204 人増 フォロワー数が年度当初の 163% 増となりました。</p> <p><input type="checkbox"/>Facebook 更新回数 年間 115 回、月平均 9.6 回</p> <p><input type="checkbox"/>メールマガジン発行回数：6 回、配信数は年度末時点 149 人</p> <p>■ 8 月から Instagram を始め、建物や日常の風景、公園の花・ねこを紹介し着実にフォロワーを増やしました。</p>
--	--	---

ウ 各種文化的行事の実施

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・各種文化的行事の実施 各種文化的行事を実施し、大佛次郎及び作品の普及啓発を行います。</p> <p>● テーマ展示に関連したウォーキングイベント テーマⅡ「大佛次郎と住まいのヒストリー」で実施</p> <p>● 「大佛次郎賞受賞記念講演会」 朝日新聞社との共</p>	<p><input type="checkbox"/>「浦辺鎮太郎 たてものの魅力」ウォーキング 開催数：年 1 回（再掲）</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数：16 人→10 人</p> <p><input type="checkbox"/>年 1 回 場所：横浜市開港記念会館</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数：240 人→上限</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><input type="checkbox"/>テーマ展示Ⅱ関連イベント「文学ウォーキング」（再掲）</p> <p>『浦辺鎮太郎の仕事 ～3つの建物の魅力をめぐる～』 1 回実施</p> <p>11 月 23 日（月・休）10：00-12：30</p> <p>■ 建築家・浦辺鎮太郎が設計した横浜開港資料館・神奈川近代文学館・大佛次郎記念館の 3 館を、浦辺設計・西村氏からレクチャーを受けながら巡りました。西村氏の膨大な専門知識から語られる浦辺の設計思想に、参加者全員が「満足」「やや満足」とアンケートで回答する結果となり、知的好奇心を満たす満足度の高い催しとなりました。</p> <p><input type="checkbox"/>参加者 13 人（定員 10 名、応募 20 人）</p> <p><input type="checkbox"/>第 46 回大佛次郎賞受賞作「鶴見俊輔伝」黒川創氏講演会（令和元年度事業） 1 回実施</p>

<p>同主催 ・時期 令和3年3月予定</p> <p>○大佛次郎研究会公開発表会</p> <p>・施設及び山手エリアの活性化</p> <p>●和室公開 春の桜、晩秋の紅葉の時期のうち、貸館としての利用の入っていない日に限って、和室を公開し、来館者に窓から眺められる景色を楽しんでいただきます。大佛もしくは記念館の魅力が伝わる展示等を行い、部屋の魅力をアピールします。</p> <p>・春：令和2年3月下旬-4月上旬（予定）のうち、貸館での施設利</p>	<p>210名</p> <p>■大佛次郎研究会との「覚書」に則り、館内施設の準備・リハーサル利用等の協力をします。</p> <p>■ちらし・当日資料の作成および館内配布を代行します。</p> <p>■大佛次郎研究会が開催する年2回の公開発表会については共催として活動を支援します。</p> <p>□実施回数 年2回</p> <p>■貸館利用率向上に繋がるように、和室の魅力をPRします。</p> <p>□和室から見える桜や紅葉の景色を発信 ブログ：4回、Twitter：4回以上</p>	<p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年3月21日（土）から8月30日（土）に延期 会場 開港記念会館 入場者123人、定員211人/券売数131枚</p> <p>※第47回大佛次郎賞受賞作「金閣を焼かなければならぬ 林養賢と三島由紀夫」内海健氏講演会は令和3年6月開催予定</p> <p>■大佛次郎研究会公開発表会 5月25日（土）から11月27日（金）に延期のち、主催者都合で令和2年度中の開催中止</p> <p>■記念館会議室の優先予約や広報物の作成代行・配布、中止時の案内により同会の活動を支援しました。</p> <p>□和室公開 1回 春 臨時休館につき実施なし 秋 11月24日（金）-12月20日（日）</p> <p>■秋の和室公開時には、大佛次郎作「炎の柱」に寄せて香老舗・松栄堂の協力により蘭奢待にちなんだ練香を入り口で香らせる演出が好評でした。</p> <p>□来場者数（期間中来館者数） 春：-人、秋：606人</p> <p>□ブログでの発信 5回</p> <p>□ツイッターでの発信 19回</p>
--	---	--

<p>用のない日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋：11月下旬-12月上旬（予定）のうち、貸館での施設利用の無い日 ・子ども対象事業を実施します。 <p>●小学生ミニ・ビブリオバトル</p> <p>本好きだった大佛次郎のスピリットを伝えるとともに、読書全般に対する振興事業として、ミニ・ビブリオバトルを実施します。</p>	<p>■昨年度に引き続き第8回ミニ・ビブリオバトルを実施します。</p> <p><input type="checkbox"/>年1回開催</p> <p><input type="checkbox"/>参加者目標：7名</p>	<p>■第8回ミニ・ビブリオバトル</p> <p>開催日 11月28日(土)</p> <p>会場をサロンから会議室に変更し、間隔をとって感染防止に留意し開催しました。</p> <p><input type="checkbox"/>実施回数 1回</p> <p><input type="checkbox"/>参加 4人／見学3人</p> <p>■読書体験活動を推進するためビブリオバトル・シリーズと銘打ち、新たに2つのビブリオバトルを立ち上げました。</p> <p>・一般 10月3日(土)</p> <p><input type="checkbox"/>参加 7人／見学6人</p> <p>「社会科見学×ビブリオバトル」を主宰するツアービブリオとの共催で初開催しました。展示に関連する「住」というテーマを設けて、当館特任研究員による「大佛次郎記念館 たてもものひみつ」トークのあと、大人ならではの刺激的なバトルが繰り広げられました。</p> <p>・中高生オンライン 10月24日(土)</p> <p><input type="checkbox"/>参加 8人</p> <p>これまでゲストバトラーとして試行していた中高生バトルを初開催。新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインでの開催になりましたが、神奈川県内のほか東京・茨城・京都・佐賀から参加があり、場所の制約を超えて読書体験を共有できる手ごたえを実感しました。</p>
--	---	--

<p>○夏休み子どもアドベンチャー 横浜市教育委員会主催の「夏休み子どもアドベンチャー」に参加し、子どもと保護者の入館を促進します。 時期：8月（未定）・2日間</p> <p>○神奈川県博物館協会主催のミュージアム・ミッションに参加し、来館者増を図ります。 時期：8月（未定）</p> <p>・観光客や新規来館者を呼びこむ企画</p> <p>●「大佛次郎×ねこ写真展 2021」の実施 大佛次郎の愛した猫を切り口に新たな来館者層を開拓します。 時期：令和3年2月～4月開催予定</p>	<p>■読みきかせによる感想画体験を実施します □年1回開催、感想画体験全4回 □参加者目標：30人（各日2回開催、定員10名） ■高校生職業体験を受け入れます。 ■ミュージアム・ミッション2020に参加します。 □年1回開催</p> <p>■会議室での展示事業 ■SNSで積極的な広報を行い冬季の来館者増につなげます □年1回開催 ■ねこグッズの販売 □入館者目標：3,900名 ■公募写真について18文字の文章を付けてもらいます。</p>	<p>■夏休み子どもアドベンチャー 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から主催者判断により中止</p> <p>■高校生職業体験 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から高校からの依頼なし □WEBミュージアム・ミッション2020 会期：8月1日（土）～8月31日（月） 1回実施 ■新型コロナウイルス感染防止対策によりWEBの特設サイトでのクイズ出題形式で開催。施設の周知とWEB活用の機会となりました。</p> <p>□大佛次郎×ねこ写真展 2021 会期：1月6日（水）～4月18日（日） 会場：1階ロビー 実施回数：1回 ■来館での人気投票に加え、Twitter、Facebook、Instagramに写真を毎日4点ずつアップして、イイね！をつけられるようにしました。 ■オリジナルグッズとして、「おさらぎさん家のコトンちゃん」スタンプ8種、新作缶バッジ、猫ポストカード7種を発売しました。 □入館者数：3,729人（3月31日まで） ■写真に18文字のコメントを付して応募してもらい、写真とコメントのコラボレーションを楽しむ趣向を継続しました。応募写真に加え大佛次郎自らが撮影した写真を5点展示しました。 □応募点数 331点</p>
--	---	--

		<p><input type="checkbox"/>ねこ写真展の人気投票による入賞者への賞品提供協賛社が1社増え、6社となりました。</p> <p>■大佛次郎×ねこ写真展 2020 会期:令和2年2月22日～9月6日(日) 会期1週間で臨時休館となったため、9月まで延長のうえ場所をロビーに移して開催しました。</p>
--	--	--

エ 施設の有効活用及び文化団体等への活動の場の提供

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・記念館の雰囲気や建物の魅力を生かした利用の誘致を行います。</p> <p>●茶会の利用促進を行います。</p> <p>・会議室、和室の利用促進 建物の魅力を活かした撮影利用や、展示利用等を誘致します。</p> <p>●ウェディング撮影</p>	<p>■茶会利用時の様子をSNSで紹介します。</p> <p>■和室の利用促進のための期間限定で半額キャンペーンを実施します。</p> <p><input type="checkbox"/>クリスマス茶会の実施年1回</p> <p>■ウェディング撮影を近隣のホテルや結婚式場と連携し誘致します。</p> <p>■公園内でのウェディング撮影について積極的にSNSで発信します。</p> <p>■ホームページを活用した広報の実施</p>	<p>■茶会での利用をブログで紹介しました</p> <p>■「和室利用半額キャンペーン」 利用件数の減る2、3月に実施予定でしたが、緊急事態宣言中でありその趣旨を鑑み実施を見合わせました。</p> <p><input type="checkbox"/>「レトロな洋館で楽しむ クリスマス茶会」新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見合わせました。</p> <p>■撮影利用がコロナ禍で減少しましたが、HPを見た方の家族ウェディング撮影申込がありました。今後、写真のみの結婚式ニーズの増大を踏まえて改めて営業戦略を考えます。</p> <p><input type="checkbox"/>ウェディング商業撮影 1回 <input type="checkbox"/>ウェディング家族撮影 2回</p> <p>■利用のあった際は随時Twitterで紹介しました。</p>

<p>●ドレス撮影ほか</p> <p>●学校等の利用促進 (ボランティアへの会議室の減免提供、小学生ミニ・ビブリオバトル参加校への会場としてのサロン提供)</p> <p>●研究団体への場の提供 (大佛次郎研究会、フランス経済史研究会の活動支援)</p> <p>●市民団体への場の提供 (天皇の世紀を読む会の活動支援)</p> <p>●その他</p> <p>・レポート利用に向けた方策</p> <p>●和室、会議室での附帯設備導入等による利便性向上</p> <p>●会議室での自主事業の実施</p> <p>●会議室・和室の利用者</p>	<p>□ドレス撮影会・きもの撮影等商業撮影：年5回以上</p> <p>□小学校ミニ・ビブリオバトルの会場提供：1校</p> <p>■大佛次郎研究会発表会を共催（再掲）</p> <p>■施設利用に協力します（再掲）</p> <p>■レファレンスへの協力</p> <p>■撮影等特徴ある利用をSNSで紹介し、使い方の提案を行います。</p> <p>■主催もしくは共催で、会議室・和室の連続利用につながる事業を開催します。</p> <p>■附帯設備について積極的に広報します。</p> <p>□「大佛次郎×ねこ写真展2021」を実施します。 年1回実施（再掲）</p> <p>■アンケート箱を設置して</p>	<p>□ドレス・着物撮影等6回、その他撮影2回：計8回</p> <p>□新型コロナウイルス感染症予防の観点から、学校判断で開催中止</p> <p>■大佛次郎研究会公開発表会（再掲） 5月25日(土)から11月27日(金)に延期のち、主催者都合で令和2年度中の開催中止</p> <p>□大佛次郎研究会への施設貸出協力 1回</p> <p>■資料閲覧への協力</p> <p>■特徴ある利用は、Twitterやブログで写真を交えて紹介しました。</p> <p>■共催事業「山手ユースギャラリー」 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から主催者判断により中止。</p> <p>■感染症予防のため附帯設備の一部貸出停止などもあり積極的な広報は見合わせました。</p> <p>□展示解説を10月から会議室でパワーポイントを使って開催 6回</p> <p>■テーマ展示「コンとコトン」関連イベント「手あぶり猫」体験を会議室で開催 1回（再掲）</p> <p>□「大佛次郎×ねこ写真展2021」ロビーで実施 年1回</p> <p>■WEBアンケートを作成し和室・会議室</p>
---	---	---

<p>の意見を聞き設備面・サービス内容等を改善。</p> <p>●ホームページでの情報提供</p> <p>・ティールーム「霧笛」との連携</p> <p>●相互割引の継続実施及び団体利用者への霧笛紹介</p> <p>●記念館活性化プロジェクトで開発されたメニューの継続販売。</p> <p>●広報協力 (当館広報物への情報掲載等の実施、企画との連携メニュー等の相互の活性化に向けた協議)</p>	<p>ご意見を伺い、施設利用に反映させます。</p> <p>■ホームページ「和室・会議室空き状況」について、遅滞なく更新します。</p> <p>■優待券を利用した相互割引を継続します。</p> <p>■団体客や貸館利用者へティールーム利用を案内します。</p> <p>■夏季限定の大佛フラッペの提供を継続します。</p> <p>■ホームページでの情報掲載を継続します。</p>	<p>に掲示したQRコードから回答できるようにしました。</p> <p>■ホームページ内「和室・会議室空き状況」の随時更新を行いました。</p> <p>■相互割引の継続実施</p> <p>■和室・会議室の利用案内表に相互割引やケータリングの情報を掲載</p> <p>■フランスをイメージした3色(トリコロール)シロップのかき氷「大佛フラッペ」を夏季限定で販売しました。</p> <p>■ホームページでの喫茶情報掲載の継続</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展」に賞品提供をいただきました。</p>
--	--	---

オ 市民協働及び地域とのネットワーク構築

<p>[取組内容]</p> <p>●近隣教育機関との連携</p> <p>・近隣施設等との連携</p> <p>●横浜山手芸術祭への参加 横浜山手西洋館ユース</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■近隣小学校等とは、チラシ配布、ポスター掲示等で日常的な協力関係を築くとともに、小学生ミニ・ビブリオバトル等の子ども対象事業への参加を呼びかけます。</p> <p>□横浜山手西洋館ユースギャラリー参加：年1回 横浜山手西洋館ユースギ</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■ミニ・ビブリオバトルの募集に際し、職員が北方小・元街小・大鳥小に出向き説明を行いました。</p> <p>□北方小4年生3クラスにデモ・ビブリオバトルを実施 1回</p> <p>■中高生ビブリオバトル開催にあたり、浅野学園図書研究部、カリタス学園へ広報協力と生徒参加を依頼しました。さらに浦和第一女子高・東京都立南多摩中等教育学校・神奈川県私立高校学校図書部会メーリングリストの協力を得ました。</p> <p>□横浜山手西洋館ユースギャラリー主催者判断により中止</p>
---	---	---

<p>スギギャラリーの会場として、親子の来館を促進します。</p> <p>●山手西洋館(横浜市緑の協会)との連携</p>	<p>ギャラリーの会場として、市立北方小学校児童作品を会議室に展示します。</p> <p>・期間 令和3年2月(約10日間)の予定</p> <p>□山手西洋館ハロウィンウォークへの参加 年1回 ハロウィンウォークを大佛次郎記念館に来館しない層への周知機会とします。</p> <p>・時期 10月第4日曜日</p> <p>□山手西洋館クリスマスイルミネーションとの連携 年1回 山手西洋館で開催されるクリスマスイベントに合わせて館内装飾を実施し山手エリア来訪者の回遊性を高めます。</p> <p>・時期 12月1日～25日</p> <p>□山手通信への情報掲載 年6回</p>	<p>□山手西洋館ハロウィンウォーク 主催者判断により中止</p> <p>□「横浜山手西洋館 世界のクリスマス」 主催者判断により中止</p> <p>■西洋館各館の行うクリスマス・デコレーションに合わせ、12月から1か月間、玄関とサロンにクリスマス・デコレーションを行い、山手エリアの一体感を創出しました。</p> <p>□山手通信(隔月発行)への情報掲載 年5回(1回休刊)</p>
<p>●県立神奈川近代文学館との連携</p> <p>・近隣商店街等との連携</p> <p>●元町商店街(元町SS会)、横浜高速鉄道(株)、ホテルニューグランド、霧笛楼、美濃谷あられ製造本舗等と連携します。</p>	<p>■近隣文化施設として協力関係を維持します。</p> <p>■観覧者の相互割引(50円)を継続実施します。</p> <p>■ねこ写真展・クリスマス茶会への協賛を依頼します。</p> <p>■優待券を発行し、近隣店</p>	<p>■資料の閲覧・貸出を始め協力関係を維持</p> <p>■神奈川近代文学館との入館料の相互割引を継続しました。</p> <p>■「文学ウォーキング」で、建物見学の協力に加え、参加者に無料観覧券の提供がありました。</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展2021」に対してホテルニューグランド、ポンパドウル、元町霧笛楼、美濃屋あられ製造本舗、ティールーム霧笛に加え、横浜高速鉄道から賞品協賛をいただきます。</p> <p>■隣接するKKRポートヒル横浜にちら</p>

<p>●大佛次郎記念館活性化プロジェクトから生まれたポンパドウル商品の販売継続を働きかけます。</p> <p>●近隣ショップにポスターの相互掲示を継続</p> <p>●横浜高速鉄道株式会社との連携</p> <p>●ホテルニューグランドの大佛次郎ゆかりの「天狗の間」宿泊プランの継続を働きかけます。</p> <p>●研究者団体等の文化活動への場の提供</p> <p>○財団他施設との連携</p>	<p>舗での記念館誘致を図ります。</p> <p>■冬季限定パン「ピコンリキュールのごほうびサバラン」の継続販売を働きかけます。</p> <p>■ポンパドウルほか近隣ショップにポスター掲示やちらし配布、割引券の配布を依頼します。 □ポスター掲示：2店舗以上</p> <p>■当館でも店舗ポスターやパンフレットで広報し、相互協力を行います。</p> <p>■元町・中華街駅でのポスター掲示実施</p> <p>■みなとみらい線他駅でのポスター掲示の働きかけ</p> <p>■「みなとぶらりチケット」等の企画券提示での割引(50円)の継続実施。</p> <p>■宿泊プランの継続を働きかけます。</p> <p>■大佛次郎研究会及びフランス経済史研究会との施設及び資料利用に関する協定関係を継続します。</p> <p>■「音祭り」に関連して財</p>	<p>し・入館割引券の備え置きを依頼し、回遊観光を目指しました。</p> <p>■ポンパドウル元町本店「ピコンリキュールのごほうびサバラン」の販売実施 期間 1月12日～2月12日</p> <p>■販売時期に記念館内でサバランのポスター掲示、SNSで紹介</p> <p>■ポンパドウル元町本店での展示ポスターの通年掲示 □元町商店街のポンパドウル・ウチキパン・愛知屋、中華保育園でテーマ展「コンとコトン」ポスター掲示 4か所</p> <p>■香老舗・松栄堂横浜店のInstagram取材協力、ちらしの相互配布協力</p> <p>■「元町・中華街駅」でのテーマ展示「コンとコトン」ポスター掲示</p> <p>■横浜市交通局「みなとぶらりチケット」提示による入館料の割引実施</p> <p>■ホテルニューグランド「天狗の間宿泊プラン」販売を継続</p> <p>■大佛次郎研究会との覚書による協力関係を継続</p> <p>■フランス経済史研究会との協力関係を継続</p> <p>■横浜みなとみらいホール共催「大佛次郎</p>
--	---	---

<p>・市民協働</p> <p>●NPO法人横浜シティガイド協会への働きかけ</p> <p>●記念館ボランティア 展示作業、イベント開催のお手伝いをいただきます</p>	<p>団他施設と連携しコンサートを実施します。</p> <p>■相互協力契約の締結に向け調整します。</p> <p>■定期的にチラシを協会に提供し、ガイドが案内しやすい環境を整えます。</p> <p>■ボランティアメンバーの拡充を図ります。</p>	<p>記念館サロンコンサート「文豪のお暇」 門脇大樹（チェロ）</p> <p>3月22日（月）13：45開演</p> <p>大佛次郎の愛蔵のSP・LPレコードをハイエンドオーディオで視聴したあと、トークとチェロの演奏を楽しんでいただきました。レコードとライブの聞き比べ、サロンならではのアーティストとお客様の親密な空気感が生まれお客様の満足度も高いイベントとなりました。</p> <p>□入場者数 41人（チケット24枚完売）</p> <p>■平成30年度に締結した覚書を基に運用。</p> <p>■定期的にチラシを提供し情報提供を行いました。</p> <p>■6月に要領施行</p> <p>■コロナ禍により具体的な取り組みスタートを見送りました。</p>
--	--	--

カ 広報・プロモーション活動等の推進

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・広報よこはま、地域のタウン誌、新聞紙面等による広報活動を継続します。</p> <p>・SNS等を活用したプロモーション活動を行います。</p> <p>●年間スケジュールちらしの作成と配布</p> <p>●「山手通信」へのイベント情報提供</p> <p>●イベントちらしの作成</p>	<p>□4か月スケジュールの発行：年3回、各8,000枚</p> <p>□山手通信への情報掲載年6回（再掲）</p> <p>□年3回、各回8,000枚以上</p>	<p>□コロナにより発行回数減 年2回</p> <p>□山手通信（隔月発行）への情報掲載年5回（1回休刊）（再掲）</p> <p>□イベントちらしの作成 9件</p> <p>□ちらしは展示・イベント内容に応じて6,000～8,000枚を作成しました。新型コロナウイルス感染症ガイドラインにより</p>

<p>●ヨコハマ・アートナビ イベント情報掲載</p>	<p>□年3回（7月、11月、3月）</p>	<p>紙媒体の掲出を抑える傾向にあり、作成枚数を調整しています。 □ヨコハマ・アートナビ情報掲載 年5回</p>
<p>●新聞等掲載（市政記者発表、広報よこはま中区版への情報掲載依頼、タウンニュース中区・西区版への情報提供の実施）</p>	<p>□テーマ展、ねこ写真展等の記者発表を実施：年4回以上（再掲）</p>	<p>□記者発表回数 年9回（再掲）</p>
<p>●大佛次郎及び記念館 紹介ビデオの放映</p>	<p>■紹介ビデオを1階ロビーで放映し、入館者に着席して鑑賞いただけるようにします。</p>	<p>■日本語・英語の2か国語で、ロビーでの放映を継続しました。</p>
<p>●ホームページを通じた情報発信及び SNS、IT を活用したプロモーションの実施（ホームページ、ブログ、Facebook、Twitter、ヨコハマアートナビ、ヨコハマ・コードモアートナビ等を活用）</p>	<p>□ホームページ情報更新 月3回以上（再掲） □ブログ更新回数： 月5回（再掲） □Facebook、Twitterでの発信：各月5回（再掲）</p>	<p>□公式ホームページ更新回数 83回（月平均 6.9回） □公式ブログ更新回数 年間115回、月平均 9.6回 □Twitter 発信回数 1,104回、月平均 92回 □Facebook 更新回数 年間115回、月平均 9.6回 □メールマガジン発行回数：6回 ■Instagramを8月にスタートさせ、テーマ展の内容に合わせ、記念館の建物や猫、花を中心にビジュアルを重視した発信を行いました。</p>
<p>●CATVでの情報発信 CATV局やその他TV局と連携して、企画展等の情報を発信</p>	<p>□テレビ・ラジオ等からの情報発信：年3回以上</p>	<p>■テーマ展の情報発信のほか、ねこ写真展の取材がありました。 □テレビ・ラジオ等からの情報発信： 年8回</p>

<p>します。</p> <p>●その他の工夫</p>	<p>■テーマ展示ⅡでWi-FiとYouTubeを活用した音声ガイドを提供します。</p>	<p>■テーマ展示Ⅰの解説動画を3回Youtubeで公開しました。</p> <p>■テーマ展示Ⅱでは、ブログで6回にわたり展示を紹介し、コロナで外出・来館を控える方にも展示を楽しんでいただける機会を作りました。</p> <p>■「2020年市民が選ぶ横浜10大ニュース」へ協賛し、大佛次郎記念館ロゴがちらしに掲出されました。</p>
----------------------------	---	--

キ 後世に継承するための記念館の活性化

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・大佛次郎作品の刊行協力等、大佛作品を読める環境整備</p> <p>●大佛次郎の自著や関連書籍の販売協力</p> <p>●その他</p> <p>・フランス関連資料の活用</p> <p>●企画展や常設展示コーナー等での展示</p> <p>●横浜フランス月間への参加（時期6月）</p>	<p>■28年度末、小学館刊行の「500匹と暮らした文豪大佛次郎と猫」を始めとする大佛次郎自著や関連書籍の販売協力を行い、普及に努めます。</p> <p>■単行本未収録の作品の刊行や絶版本の復刊を出版社に働きかけます。</p> <p>■テーマ展示に合わせてブックレットの発行を行います。（再掲）</p> <p>■收藏品展で展示活用します。</p> <p>■收藏品の中からフランス関連の資料を紹介するミニ展示を行います。</p>	<p>■現行の発行書籍についてショップで販売を継続したほか、送料無料のキャンペーンを実施しました。</p> <p>■「天皇の世紀」1巻（文庫、単行本とも）、絵本「スイッチョねこ」は、版元に在庫がないため、再版を働きかけました。</p> <p>■出版に向け、監修を依頼し具体的に進めています。</p> <p>□次年度テーマ展示で2冊同時発行予定のため、データ作成や編集・注釈作業を進めました。</p> <p>■收藏品展の猫コーナーで洋書の猫の本14冊を通年展示しています。</p> <p>■横浜フランス月間 主催者判断により中止</p> <p>□横浜フランス月間中に展示予定だった「大佛次郎のパリ紀行パリ猫編」を、テ</p>

<ul style="list-style-type: none"> ●若者の来館促進 		<p>ーマ展示に合わせてコーナー展示しました。 1回</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●スタンプラリー等参加 	<ul style="list-style-type: none"> ■キャンペーンイベント等のスタンプラリー拠点に参加し、若い世代の来館を促します。 (ミュージアムミッション 2020、ハロウィンウォーク 2020) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ミュージアム・ミッション 2020 (再掲) 特設 WEB サイトでの開催 会期：8月1日(土)～8月31日(月) ■ハロウィンウォーク (再掲) 主催者判断で中止
<ul style="list-style-type: none"> ●「大佛次郎記念館活性化プロジェクト」成果継承 活性化プロジェクトアイデアを活用して、記念館の魅力アップを図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ポンパドウルに、冬季限定パン「冬季限定パン「ピコンリキュールのごほうびサバラン」の販売を、ティールーム霧笛に夏季限定で大佛フラッペの販売継続を働きかけます。(再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ポンパドウル「ピコンリキュールのごほうびサバラン」販売 (再掲) ■ティールーム霧笛「大佛フラッペ」販売 (再掲) ■ねこ写真展期間の「ねこからの挑戦状」配布 (追加実施) ⇒「すまい展」期間にたてももの謎解き「ねこからの招待状」実施
<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが記念館に集う取組 	<ul style="list-style-type: none"> ■小中学生入館無料化の周知 (再掲) ■夏休み子どもアドベンチャー参加継続 (再掲) ■小学生ミニ・ビブリオバトルの開催 (再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> ■小中学生入館料無料 継続 ■夏休み子どもアドベンチャー 主催者判断で中止 (再掲) ■小学生ミニ・ビブリオバトル開催 (再掲)
<ul style="list-style-type: none"> ●記念館オリジナルキャラクター「くらまくん」活用による記念館のイメージアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ハロウィンウォークへの参加継続 (再掲) ■ねこ写真展の実施 (再掲) ■29年度より P+D 文庫の「鞍馬天狗」復刊記念キャンペーンの、くらまくん缶バッジプレゼントを継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ハロウィンウォーク 主催者判断で中止 (再掲) ■大佛次郎×ねこ写真展 2021 (再掲) ■キャンペーンを継続実施 ■「すまい」展で謎解き挑戦者へ、オリジナル猫缶バッジプレゼント ■「コンとコトン」展で SNS フォローでオリジナル「コトンちゃん」缶バッジプレゼント
<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフの展示案内 	<ul style="list-style-type: none"> □団体入館者への1階での 	<ul style="list-style-type: none"> □団体入館者に対する解説：年6回

<p>によるリピーターの確保</p> <p>●愛猫家の側面に着目した、猫を活かした企画展開</p> <p>●健全な財務体質の実現に向け、個別事業評価システムによる自己評価、文学懇話会の意見、年次評価等を活用したPDCAサイクルの構築</p>	<p>解説：年20回以上</p> <p><input type="checkbox"/>テーマ展示のミニ解説実施：年9回以上</p> <p><input type="checkbox"/>建物に関するミニ解説実施：年9回以上</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展2021」の実施</p> <p>■個別事業評価システムによる自己評価の実施</p> <p>■文学懇話会の開催</p> <p>■年次評価の実施（自己評価、行政評価、外部評価）</p>	<p>（うち、ぼけかる2回）</p> <p><input type="checkbox"/>展示解説 6回</p> <p>建物ミニ・ミニ・トークについては「住まい展」では展示解説に含めて実施し、「コンとコトン展」では緊急事態宣言中につき中止しました。</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体解説については希望のあった場合のみ、ソーシャルディスタンスを保って解説しました。</p> <p>■大佛次郎×ねこ写真展2021（再掲） 会期：1月6日（水）～4月18日（日）</p> <p>■大佛次郎×ねこ写真展2020（再掲） 会期：6月1日（月）～9月6日（日） 令和元年度事業ですが開催7日で臨時休館となったため、場所を会議室からロビーに移し展示を再開しました。</p> <p>■個別事業評価システムにより、事業計画から終了報告まで収支を含む事業毎の執行管理を遅滞なく行いました。</p> <p>■文学懇話会の開催 年1回 10月16日</p> <p>■年次評価の実施</p> <p><input type="checkbox"/>政策経営協議会 年2回 12月9日、3月24日</p> <p><input type="checkbox"/>選定評価委員会 年1回 1月15日</p>
--	--	---

(2)施設運営について

ア 観覧及び市民・市民団体の教養活動のための施設の提供

<p>[取組内容]</p> <p>① 観覧施設の提供</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/>開館について</p> <table border="1" data-bbox="448 1827 951 1877"> <tr> <td>開館日数</td> <td>296日</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="448 1928 951 2018"> <tr> <td>営業時間</td> <td>(4～9月)10時～17時30分 (最終入館17時)</td> </tr> </table>	開館日数	296日	営業時間	(4～9月)10時～17時30分 (最終入館17時)	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><input type="checkbox"/>開館日数 235日</p> <p>コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館4月1～30日、5月1～31日</p> <p>2階窓回り改修工事のため臨時</p>
開館日数	296日					
営業時間	(4～9月)10時～17時30分 (最終入館17時)					

<p>② 和室及び会議室の積極的な貸出、レファレンス対応（広報協力、感想・ご意見の徴収、ホームページでの空き情報提供サービス等によるリピート利用促進等）</p> <p>■入館者数の増</p>	<p>(10～3月)10時～17時 (最終入館 16時30分)</p>	<p>休館 3月30日</p>								
	<p>■利用料金について(平日利用料)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10時～ 12時30分</th> <th>13時～ 17時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和室</td> <td>5,000円</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>2,500円</td> <td>4,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>□レファレンスサービス：年間50件（再掲）</p> <p>□目標利用率 和室 40%(日) 会議室 40%(日)</p> <p>□入館料について 大人(高校生以上)200円 (団体料金150円) 小中学生 無料 市内在住65歳以上 無料</p> <p>□年間入館者目標：20,200人 一日の入館者目標：68人 (実績 26年度16,680人 27年度17,036人 28年度22,507人 29年度24,492人 30年度29,127人 元年度25,593人)</p>		10時～ 12時30分	13時～ 17時	和室	5,000円	8,000円	会議室	2,500円	4,000円
	10時～ 12時30分	13時～ 17時								
和室	5,000円	8,000円								
会議室	2,500円	4,000円								

イ 利用者ニーズの把握及び利用者サービスの向上、アイデアノウハウの一層の活用

<p>[取組内容]</p> <p>●施設貸出の御案内、撮影等の貸出利用案内強化による利用促進</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■メルマガ・SNSで利用案内、利用例紹介</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■アフターコロナを見込み、展示、茶会、会食などの特徴的なご利用については許可を得たうえでブログで紹介しました。</p>
--	---	---

<p>(貸出施設の案内、ホームページへの撮影等の利用案内の掲載等)</p> <p>●アンケート等による利用者ニーズの把握 (和室無料公開の継続、会議室の学校関係の利用の促進、利用者へのアンケート及びインタビュー調査等の実施)</p> <p>●要望・苦情等への対応 (要望・苦情の館内・財団・市との適切な共有と対応)</p> <p>●案内・説明表示の外国語表記対応</p> <p>●展示解説や団体向け解説を実施します。 (再掲)</p> <p>●Wi-Fi アクセスポイント、電子マネー決済の適切な運用</p> <p>●施設の魅力向上</p>	<p>■メルマガ登録者を増加させるためのキャンペーンを行います。</p> <p>■来場者に対するアンケートを実施します。</p> <p>■月毎の集計を行い、館内スタッフに迅速なフィードバックを行います。</p> <p>■改善事例については、ホームページ、SNS等で情報発信します。</p> <p>■アンケートや対面のご意見は、対応が可能なものはすぐに対応します。それ以外は館・財団、市と共有し、協議します。</p> <p>■案内パンフレットの英語版を外国からの入館者に積極的に配布します。</p> <p>■1階ロビーの英語表記を継続します。</p> <p>□団体入館者に対する解説年20回以上(再掲)</p> <p>■解説時、対話によりお客様のニーズを把握します。</p> <p>■館内Wi-Fiの利用</p> <p>■キャッシュレス決済の推進</p> <p>■施設の魅力を向上させるため調度品類を必要に応じて随時修繕・更新します。</p>	<p>■ねこ写真展期間中にメルマガ募集キャンペーンを実施し、登録者を募りました。</p> <p>□メールマガジン登録数149人</p> <p>□メールマガジン発行 6回</p> <p>■来場者アンケートは、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、7月からWEBアンケートに変更しました。紙に比べ十分な回答数が得られていないことが課題です。</p> <p>■アンケート結果は月初に集計し館内で情報共有しました。</p> <p>■施設運営の課題について、速やかに職員・財団・横浜市と情報共有し解決をはかるようにしました。</p> <p>■貸館利用者には、終了後点検時の会話の中で、使い勝手などの感想をお聞きしました。</p> <p>■ブログやTwitterで施設設備の更新や特徴ある利用の紹介を随時行いました。</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>□団体入館者への解説実施(再掲)6回</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大予防に留意し、事前予約制を導入し3密を避けながら実施しました。</p> <p>■記載通りに実施</p> <p>■記載通りに実施</p> <p>■ハロウィン時期およびクリスマス時期の約1か月にわたり季節を感じるデコレーションを玄関とサロンで実施しました。</p> <p>■閲覧室前に新たに絵画の展示コーナーを設け照明をあて、鑑賞に供しました。</p>
--	--	--

<p>・オリジナル商品の開発及び図書の販売 （話題性のある商品の開発・販売、一般書店では手に入りにくい図書類の販売、文庫本へのオリジナルカバー付加、通販対応の継続とホームページでのPRの実施）</p> <p>●エントランスでの利用促進及びサービスの向上取組（再掲）</p>	<p>■大佛次郎記念館オリジナルグッズを展開し、販促します。</p> <p>□新規グッズ開発：1アイテム以上</p> <p>■図書の販売を継続します</p> <p>■小学館より刊行の「大佛次郎と猫」の販売収入のためPOPで宣伝します。</p> <p>■大佛次郎の個人文学館として、現在一般書店では入手しにくい書籍類を販売します。</p> <p>■買いたくなるような魅力的な商品ディスプレイを工夫します。</p> <p>■大佛次郎の愛商品展示、オリジナルグッズ紹介（再掲）</p>	<p>■人気のあるねこ小物を継続販売しました。</p> <p>□3 アイテム（LINE スタンプ「おさらぎさん家の白猫コトンちゃん」8種、新作缶バッジ、猫ポストカード7種）を発売しました。</p> <p>■図書の販売を継続しました。</p> <p>■POP やサロンや閲覧室での手に取る見本は感染症予防のため中止しました。</p> <p>■新刊の朝日文庫「激流 若き日の渋沢栄一」についてTwitterで取り上げました。</p> <p>■カーリルから無償でレターパックの供与を受け、書籍通販と、絶版となっている大佛著作の貸出しについて、送料無料で実施できました。「砂に書く」等、図書館でも閲覧機会の少ない本の貸出しを行いました。</p> <p>■エントランスにねこや動物のカプセルトイ設置を継続し、来館者へのサービス向上につなげました。</p> <p>■ショーケース内を随時入れ替えし、目を引くポップを掲出するなど魅力的なディスプレイに努めました。</p> <p>■楽天ペイによるクレジットカード・電子マネー決済のほか街口 Pay・アリペイを導入し、ほぼすべての電子決済手段がそろってお客様の利便性が高まったほか、新型コロナウイルス感染症対策にも寄与しました。</p>
--	---	--

ウ 組織的な施設運営

<p>[取組内容]</p> <p>●適切な運営組織体制と人材の配置</p> <p>最少人数での最大効果を求め、情報の共有化、迅速な意思確</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□人材の配置について</p> <table border="1" data-bbox="491 1921 911 2024"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	人数	備考	館長	1人		副館長	-		<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□最少人数での人員体制の中、遺漏なく業務が執行できるシフトを組み運営体制を保ちました。</p> <table border="1" data-bbox="970 1921 1406 2024"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	人数	備考	館長	1人		副館長	-	
項目	人数	備考																		
館長	1人																			
副館長	-																			
項目	人数	備考																		
館長	1人																			
副館長	-																			

<p>認を徹底します。</p> <p>・文学館の専門性、公共の施設として適切な人員を配置。職員の能力向上のため、研修を実施します。 (OJT、MBO、財団・市実施の研修、外部研修への参加)</p> <p>・事務室、研究室共通業務に必要な資格取得に向けたバックアップを行います。</p>	<table border="1"> <tr> <td>職員</td> <td>3人</td> <td>事務室1、研究室2</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>2人</td> <td>事務室1、研究室1</td> </tr> <tr> <td>業務委託</td> <td>1人</td> <td>月4回</td> </tr> <tr> <td>カルチャースタッフ</td> <td>5人</td> <td>受付窓口</td> </tr> </table>	職員	3人	事務室1、研究室2	アルバイト	2人	事務室1、研究室1	業務委託	1人	月4回	カルチャースタッフ	5人	受付窓口	<table border="1"> <tr> <td>職員</td> <td>3人</td> <td>事務室1、研究室2</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>2人</td> <td>事務室1、研究室1</td> </tr> <tr> <td>業務委託</td> <td>1人</td> <td>月4回</td> </tr> <tr> <td>カルチャースタッフ</td> <td>5人</td> <td>受付窓口</td> </tr> </table>	職員	3人	事務室1、研究室2	アルバイト	2人	事務室1、研究室1	業務委託	1人	月4回	カルチャースタッフ	5人	受付窓口
	職員	3人	事務室1、研究室2																							
アルバイト	2人	事務室1、研究室1																								
業務委託	1人	月4回																								
カルチャースタッフ	5人	受付窓口																								
職員	3人	事務室1、研究室2																								
アルバイト	2人	事務室1、研究室1																								
業務委託	1人	月4回																								
カルチャースタッフ	5人	受付窓口																								
	<p>□館内会議の実施</p> <p>研究室会議：月1回 合同会議：月1回 企画会議：月1回</p> <p>■業務として必要な専門知識向上や資格取得のため、費用対効果も見極めながら、積極的な受講・取得を推進します。</p> <p>■研究室は展覧会の企画立案、資料等の研究・整理等の能力を有する職員を配置します。</p> <p>■全国文学館協議会会議をはじめとする外部講習会に参加し、文学館同士の情報共有・連携強化を行います。</p>	<p>□記載どおり実施</p> <p>事業の調整・決定、中長期の企画立案、施設運営の情報共有・コンプライアンス確認の場としました。</p> <p>■事務所改修に伴い無線LANとノートPCを導入したことで、オンラインでの会議や研修ができるようになり、情報共有に活用できています。</p> <p>■コロナ禍で集合・対面型の研修は減ったものの、オンラインによる研修を積極的に受講しました。</p> <p>【研修】図書館員のためのオンライン会議参加講座、美術館専門人材研修（美術照明、財団）、中原中也大会、九州国立博物館 IPM オンライン個別相談、ハラスメント研修（財団）、人権研修、ビブリオバトルシンポジウム、SPレコード活用座談会、プレゼントレーニング研修（財団）、WEBマーケティング研修</p> <p>【視察】「図書館を劇場に～テアトル図書館」事業視察</p> <p>■高い専門能力を有する職員2名を研究室に配置</p> <p>■特任研究員の専門的助言を受け能力向上に努めました。</p> <p>■全国文学館協議会総会・研修は新型コロナウイルス感染予防のため中止となりましたが、加盟館相互の情報交換を行いました。</p>																								

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・個人情報保護・情報公開、環境への配慮、市内中小企優先発注等の取組の実施</p> <p>●個人情報保護 (個人情報マニュアルの作成と年1回以上の改定・見直し及び職場内研修の実施、個人情報の適切な取り扱いによる事故防止)</p> <p>●情報公開</p> <p>●人権尊重 (横浜市主催の人権講演会への職員の参加、職場内研修の実施、受付職員を対象とした接客研修の毎年度の実施)</p> <p>●省エネルギー・節電 (節電への取組、クールビズ、ウォームビズの実施と来館者への取組周知)</p> <p>●ごみ (ヨコハマ3R夢プランに基づく取組の実施、ごみの軽減化の取組、印刷・コピーの適切な節制、文書の適切な処分)</p>	<p>□個人情報漏洩などに関する事故：0件</p> <p>■業務計画書および報告書、収支計画書および収支報告書のホームページでの公開：実施 PDFのダウンロードを可能とします。</p> <p>□研修への参加 年1回</p> <p>■節電・節水を常に意識します。</p> <p>■印刷・コピーの裏紙利用による古紙の減量化</p> <p>■裏紙の適切な利用と裏紙ストック箱の設置</p> <p>■ゴミ減量を視野に入れた展示方法を模索</p>	<p>□個人情報漏洩などに関する事故：0件</p> <p>■事務所の改修により書類の施錠管理をさらに徹底しました。</p> <p>■元年度業務報告書・収支計算書の公開用意、2年度業務計画書・収支予算書をホームページに掲載</p> <p>□横浜市主催人権啓発研修「インターネットと人権」へ参加 1名</p> <p>□個人情報保護研修へ参加 1名</p> <p>■可能な範囲の節電に努めました。</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>■大型パネルなど展示資材について再利用できるものは保管しておき次回展示に活用しました。</p>

<p>●市内中小企業優先発注（特別な専門性を必要とする契約等を除く発注の市内中小企業への優先）</p>	<p>■専門性が必要な契約等を除く発注については、市内中小企業への発注に努めます。</p>	<p>■記載のとおり実施</p>
---	---	------------------

(3) 施設管理について

ア 施設及び設備の維持保全及び管理、公園管理

<p>[取組内容]</p> <p>●施設の安全・安心・快適環境維持と長寿命化の実施</p> <p>・保守点検、備品管理、環境維持の実施</p> <p>●備品の物品管理簿での管理、年度末の棚卸の実施等による適切な管理</p> <p>●消耗品の適切な管理・購入による経費節減と発注事務の軽減</p>	<p>達成指標]</p> <p>■施設運営に支障がでないように管理します。</p> <p>■館建設から40年を超え、建物、設備、備品の劣化が進んでいるため、必要な修繕を検討します。</p> <p>■必要に応じ市と修繕に関する協議を行います。</p> <p>□物品管理簿と現品との照合による棚卸 年1回</p> <p>■在庫管理に努めます。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>■2階書庫の蛍光灯照明から漏電を生じLED化の緊急工事を行いました。また、蛍光灯の生産中止を受け、ギャラリー廊下、閲覧室（前スペース含む）展示ケース3台についてLED化を行いました。</p> <p>■ティールーム霧笛の業務用冷蔵庫コンプレッサーから発煙があり、危険があったため更新を行いました。また、ペンダント照明を更新しました。</p> <p>■2階倉庫の天井の雨漏りについて応急対応を行いました。</p> <p>■使用していない小型運搬機のPCB調査を行い、該当なしを確認しました。</p> <p>■横浜市により2階サロン窓回り補修工事が実施され雨漏りへの対応ができました。</p> <p>■施設の不具合については随時横浜市と情報共有を行い、大規模修繕の可能性も含めて引き続き検討を行います。</p> <p>□棚卸の実施 1回</p> <p>■記載のとおり実施</p>
---	---	---

<p>●大佛次郎遺品類及び関係資料の適切な管理（日常的な確認・点検の実施）</p> <p>●施設の不具合早期発見のための自主点検の実施</p> <p>・適切な環境維持管理業務の実施</p> <p>●業務の基準の遵守及び見回りによる清掃の対応の実施</p> <p>●公園の管理区域内の維持、公園管理者との連携調整</p>	<p>□点検、記録、調整の実施（再掲） 毎日2回</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録</p> <p>□IPM の手法による環境管理 年2回</p> <p>□資料整理 月1回</p> <p>■資料修復の実施</p> <p>□不具合早期発見のため自主点検 月1回</p> <p>■自主点検内容の財団との情報共有</p> <p>□清掃状況の点検 毎日1回</p> <p>■管理区域内の植栽剪定作業 必要により実施</p>	<p>□毎日開館・閉館時に点検、記録、調整を実施（臨時休館中を除く）</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録の実施</p> <p>■総合的有害生物管理（IPM）を実施しました。</p> <p>■九州国立博物館によるオンライン IPM 個別相談会により専門家に当館の実情に合ったアドバイスを受け、加湿器の運転を停止しました。</p> <p>□専門業者による書庫内防塵防黴作業 1回、職員による同作業を1回 実施</p> <p>□月1回の資料整理 実施（臨時休館中を除く）</p> <p>■猪熊弦一郎のパステル画修復（再掲）</p> <p>□記載のとおり実施 1回</p> <p>■点検等の際には財団事務局施設担当者が立合い情報共有を行いました。</p> <p>□記載のとおり実施 毎日1回（臨時休館中を除く）</p> <p>□館周り溝清掃 年1回</p> <p>■清掃業者による雑草除去 1回 植栽剪定は病害虫の発生がなかったため実施しませんでした。</p> <p>■管理区域外の樹木についても必要に応じ公園管理者に連絡を行いました。</p>
---	--	---

小破修繕の着実な実行

<p>[取組内容]</p> <p>●小破修繕の取組（日常点検で把握した故障等への都度対応による修繕費等の支出抑制、財団のサポートによる効果的、効</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■随時実施</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■小破修繕の実施</p> <p>照明のLED化：2階ギャラリー廊下、書庫、閲覧室、展示ケース3台</p> <p>ティールームペンダントライト吊具交換、屋上アンテナコーキング劣化補修、2階倉庫点検口ボード交換</p>
--	----------------------------	---

<p>率的な修繕の実施)</p>	<p><input type="checkbox"/>不具合早期発見のため自主点検を実施します。月1回(再掲)</p> <p>■修繕等の実施に際しては横浜市と情報共有し、迅速な対応に努めます。(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/>自主点検 月1回実施</p> <p>■不具合箇所については、毎月のモニタリングを通じて横浜市と情報共有を行いました。</p>
------------------	--	---

ウ 事故予防及び緊急時の対応

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・事故防止体制・防犯、緊急時の対応・感染症等衛生管理の実施</p> <p>●全体管理について</p> <p>●危機管理マニュアルの整備と必要に応じた改定</p> <p>●職員・カルチャースタッフによる館内の見回り・点検の実施</p> <p>●インフルエンザ流行時のポスター掲示、鳥インフルエンザへの留意、ノロウイルス対応の準備と2次感染防止策の徹底</p> <p>●緊急時の連絡体制(財団職員の必要に応じた応援依頼や、緊急連絡網の作成と緊急時の速やかな報告・相談の実施)</p> <p>●AED設置及び研修(消耗品の定期的な更新・交換、財団主催</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■施設運営に支障がでないように管理します。</p> <p>■改定マニュアルを整備し共有します。</p> <p><input type="checkbox"/>館内巡回 1日4回</p> <p>■消毒液及びせっけんを常備します。</p> <p>■緊急連絡網を備え置きます。</p> <p>■スタッフ全員がAED研修受講済みとなるようにします。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■適切な管理を実施</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p><input type="checkbox"/>館内巡回 1日4回(臨時休館中を除く)</p> <p>■2FギャラリーWEBカメラでの監視 随時</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>■感染症対応として手指消毒の方法を全員で研修し確認しました。</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大予防のためアルコール消毒と検温を入り口で実施し、館内で手を触れる場所20か所を一日4回消毒しました。さらに、正面玄関の開放・事務所の換気・展示に影響しない範囲の時間を決めて換気を行いました。</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>■LINEを緊急時の一斉連絡に活用</p> <p>■AED研修 新採用スタッフ含め全員受講済</p>

の操作研修への全員参加		
-------------	--	--

エ 防災に対する取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・ 日常の取組、危機管理マニュアルの整備、防火・防災の取組、災害備蓄等の実施</p> <p>● 危機管理マニュアルの適宜見直し及び改定</p> <p>● 避難訓練（自衛消防組織の結成、防災計画の作成、危機管理マニュアルに基づく年2回の避難訓練の実施）</p> <p>● 緊急事態に備えた飲料水、非常食、毛布等の備蓄</p>	<p>■ 改定マニュアルを整備し共有します。（再掲）</p> <p>□ 防災訓練 年2回</p> <p>■ 備蓄管理します。</p>	<p>■ 記載どおり実施</p> <p>□ 年2回実施 7月27日、2月22日 7月は火災避難誘導訓練、2月は消火器・AEDの確認を中心とした訓練および感染症対策について実施しました。横浜市の情報伝達訓練にも参加しました。</p> <p>■ 記載のとおり実施</p>

5 収支について

ア 適切な収支構造及び収支バランス

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>● 適切な収支構造及び収支バランス</p>	<p>■ 緊急性・必要性の高い事案から経費執行を検討し、提案した収支表に準じ、適切な収支管理を行います。</p>	<p>■ 契約の見直しにより、警備および清掃業務について前年度より減額しました。</p> <p>■ 支出の優先順位を付けて収支に対する意識をもって経費を執行しました。</p> <p>■ 新型コロナウイルス感染症の影響で、利用料金収入、自主事業収入とも対予算約△126万円と大幅に減少しましたが、支出を抑制し、補助金等を受けたことにより、収支バランスをとることができました。</p>

イ 指定管理料のみに依存しない収入構造の検討

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
--------	--------	-------------

<p>・指定管理料のみに依存しない収入確保の取組</p> <p>●利用料金収入の確保 (有料入館者数増に向けた取組の実施)</p> <p>●おさらぎ選書への広告掲載、企画展の協賛依頼</p> <p>●ショップ売上目標の設定</p>	<p>■「大佛次郎×ねこ写真展2021」を開催し冬季の有料入館者増につなげます。</p> <p>■施設利用を増やすよう SNS を通じて PR を行います。</p> <p>■助成金の獲得を検討します</p> <p>□テーマ展示協賛・寄附：1 件</p> <p>□おさらぎ選書：有料広告出稿 5 社</p> <p>□ショップ売上目標：2,000,000 円</p>	<p>■コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言が 1 月 7 日に発出されたことで来館者が減少し、想定した入館料収入・ショップ収入に届きませんでした。</p> <p>■Twitter、Facebook に加え、8 月から Instagram を始め、施設の紹介やユニークな利用例の紹介を行いました。</p> <p>■次年度の企画にたいして助成金申請するため調査を行いました。</p> <p>□テーマ展示協賛・寄附：3 件、ウォーキング寄附：1 件 よこはまシニアボランティアポイント事業による寄付金 20,000 円</p> <p>□おさらぎ選書第 28 集：有料広告 5 社</p> <p>□ショップ売上：622,134 円 年間でもっとも入館者数の多い 4、5 月に臨時休館したこと、ねこグッズ購入の多いねこ写真展の期間が緊急事態宣言にあたり来館者が減ったことによります。</p>
---	---	--

ウ 経費削減及び効率的運営努力

<p>[取組内容]</p> <p>・経費節減等効果的運営の努力</p> <p>●発注・事務処理上の留意点 (契約にかかる経費削減、支払時の事務処理時間及び振込手数料の削減、計画的な発送処理により作業時間及び郵送料の削減、廃棄物の削減)</p> <p>●施設、設備管理上の留意点</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■備品・商品の在庫管理を適正に行います。</p> <p>■経費執行状況について、随時情報共有を図ります。</p> <p>■節電・節水を意識します。</p> <p>■職員の労務管理を適切に行い、超勤時間の削減に努め</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載どおりに実施</p> <p>■記載どおりに実施</p> <p>■4・5月の臨時休館を受け、電気、水道ともに減少しています。</p> <p>■超勤の事前申請を徹底することで、仕事量と時間を意識付けしました。</p>
--	---	---

<p>(早期対応による設備の長寿命化の実現と修繕費の節制、省エネルギーのための取組と光熱水費の節減)</p> <p>●コスト意識 (職員の超過勤務削減、業務分担の標準化、業務の外注化等の促進、効率的な勤務体制の実施)</p>	<p>ます。</p>	<p>■執務場所が一体化したことによりお互いの業務内容が見えやすくなり、良好なコミュニケーションにつながりました。</p> <p>□全職員 有給5日以上の取得 達成</p> <p>■4・5月の臨時休館中は職員の在宅勤務を導入しました。</p>
--	------------	---

6 PDCAサイクルの確実な運用

ア 日報及び月間事業報告書の作成・管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●日報、月間事業報告書の作成と管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■業務の基準に則り適切に対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■適切に対応</p>
--	---	----------------------------------

イ 業務計画書及び業務報告書の作成・管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●業務計画書、業務報告書の作成と管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■業務の基準に則り適切に対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■適切に対応</p>
---	---	----------------------------------

ウー1 業務評価(モニタリングの実施)について

<p>[取組内容]</p> <p>●モニタリングの実施による業務評価</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■業務の基準に則り適切に対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■適切に対応</p>
--	---	----------------------------------

ウー2 業務評価(自己評価の実施)について

<p>[取組内容]</p> <p>●自己評価の実施による業務評価</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■業務の基準に則り適切に対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■適切に対応</p>
--------------------------------------	---	----------------------------------

ウー3 業務評価(第三者による評価の実施)について

<p>[取組内容]</p> <p>●第三者評価の実施による業務評価 ※該当年度のみ対象</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■令和元年度の第三者評価の実施に向け、事業の案内を市を通じてお知らせし、視察対応をします。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□事業視察対応 計3回</p>
---	--	---------------------------------------

7 その他について

ア 保険及び損害賠償の取り扱いについて

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●保険の加入と損害賠償への対応	■業務の基準に則り、対人1億円の保険金額の施設賠償等保険に加入します。	■適切に対応

イ 関係法令の順守

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●関係法令の遵守	■コンプライアンス事故ゼロの達成	■コンプライアンス事故ゼロを達成

ウ 市及び関係機関等との連絡調整

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●市及び関係機関等との連絡調整	■モニタリングや、必要に応じた相互連絡により情報共有を行います。	■適切に対応しました。

令和2年度 「大佛次郎記念館」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	51,646,000		51,646,000	51,646,000	0	横浜市より
利用料金収入	750,000		750,000	380,600	369,400	和室・会議室利用料
自主事業収入	2,132,000		2,132,000	1,243,650	888,350	コレクション展収入・講演会収入等
横浜市費用負担			0	473,000	△ 473,000	新型コロナウイルス感染症に関する横浜市の費用負担分
雑入	3,192,000	0	3,192,000	1,753,640	1,438,360	
商用撮影・特別利用料	122,000		122,000	86,928	35,072	その他事業収入(市負担金・ティールーム設備利用を除く)
ティールーム設備使用料	1,070,000		1,070,000	899,650	170,350	ティールーム設備使用料
協賛金・助成金収入				138,600	△ 138,600	文化庁感染症対策補助金、協賛金
事務局からの繰入金収入	0		0	0	0	
その他(ショップ収入)	2,000,000		2,000,000	628,462	1,371,538	ショップ売上、雑収入
収入合計	57,720,000	0	57,720,000	55,496,890	2,223,110	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,958,000	0	38,958,000	37,347,359	1,610,641	
給与・賃金	32,185,000		32,185,000	30,440,266	1,744,734	職員4名・アルバイト2名・カルチャースタッフ4名・特任研究員等の人件費を含む
社会保険料	4,468,000		4,468,000	3,953,607	514,393	
通勤手当	1,272,000		1,272,000	1,340,162	△ 68,162	
健康診断費	69,000		69,000	39,791	29,209	
勤労者福祉共済掛金	0		0	24,000	△ 24,000	
退職給付引当金繰入額	964,000		964,000	1,549,533	△ 585,533	
事務費	3,462,000	0	3,462,000	3,296,984	165,016	
旅費	24,000		24,000	34,187	△ 10,187	
消耗品費	374,000		374,000	444,135	△ 70,135	
会議ठीい費	35,000		35,000	26,295	8,705	雑支出(その他)
印刷製本費	240,000		240,000	196,653	43,347	施設広告宣伝費・WEB運営費含む
通信費	498,000		498,000	515,361	△ 17,361	通信運搬費
使用料及び賃借料	1,847,000	0	1,847,000	1,235,190	611,810	
横浜市への支払分	949,000		949,000	794,260	154,740	目的外利用料、会場使用料
その他	898,000		898,000	440,930	457,070	コピー機等OA機器賃借料
備品購入費	0		0	371,140	△ 371,140	
図書購入費	150,000		150,000	0	150,000	資料収集
施設賠償責任保険	60,000		60,000	38,100	21,900	施設賠償責任保険および動産保険
職員等研修費	5,000		5,000	4,500	500	
振込手数料	36,000		36,000	44,215	△ 8,215	事業の振込手数料を含む
リース料	0		0	199,410	△ 199,410	R2年より新規契約
手数料	160,000		160,000	154,798	5,202	銀行集金手数料・粗大ゴミ処理手数料
地域協力費	33,000		33,000	33,000	0	神奈川県博物館協会、全国文学館協議会
事業費	2,472,000	0	2,472,000	1,164,850	1,307,150	
自主事業費	2,472,000		2,472,000	1,164,850	1,307,150	
管理費	6,159,000	0	6,159,000	6,820,240	△ 661,240	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	1,108,580	191,420	
電気料金	1,084,000		1,084,000	952,660	131,340	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	216,000		216,000	155,920	60,080	
清掃費	2,300,000		2,300,000	2,166,560	133,440	
修繕費	600,000		600,000	1,650,150	△ 1,050,150	収蔵品修復費を含む
機械警備費	403,000		403,000	402,600	400	
設備保全費	1,556,000	0	1,556,000	1,492,350	63,650	
空調衛生設備保守	470,000		470,000	451,000	19,000	
消防設備保守	154,000		154,000	154,000	0	
電気設備保守	150,000		150,000	149,820	180	
害虫駆除清掃保守	290,000		290,000	301,730	△ 11,730	防塵防黴施工1回
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	492,000		492,000	435,800	56,200	館内装花、VOC測定
共益費			0	0	0	
公租公課	3,457,000	0	3,457,000	3,635,700	△ 178,700	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	3,455,000		3,455,000	3,633,400	△ 178,400	
印紙税	2,000		2,000	2,300	△ 300	
その他()	0		0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	3,212,000	0	3,212,000	3,212,000	0	
本部分	3,212,000		3,212,000	3,212,000	0	
当該施設分	0		0	0	0	
支出合計	57,720,000	0	57,720,000	55,477,133	2,242,867	
差引	0	0	0	19,757	△ 19,757	